



高齢者のための

「聞こえ」のセルフチェック

ひとつでも当てはまる場合には、耳鼻咽喉科で相談してみましょう

- 会話をしているときに聞き返すことがよくある。
- うしろから呼びかけられると気づかないことがある。
- 聞き間違いが多い。
- 見えないところからの車の接近にまったく気がつかないことがある。
- 話し声が大きいと言われる。
- 集会や会議など数人の会話がうまく聞き取れない。
- 電子レンジの「チン」という音やドアのチャイムの音が聞こえにくい。
- 相手の言ったことを推測で判断することがある。
- 家族にテレビやラジオの音量が大きいと言われることがよくある。

加齢性難聴は65～74歳の3人に1人！

難聴（聞こえにくさ）をほうっておくと・・・

- 車の音などに気づかず危険
- バランス能力が低下し、転びやすくなる
- 人との会話に支障が出てくると、人と関わる
こと自体がおっくうになる

要介護状態や認知症のリスクを高めることに…！

聞こえにくいと感じたら、まずはお近くの耳鼻咽喉科へ

発行 ふじみ野市高齢福祉課 TEL 049-262-9038

(参考:東京都健康長寿医療センター研究所HP、一般社団法人日本補聴器販売店協会HP)